

ミニ観察会記録

日時：平成28年7月18日(月)13時～15時 天候：晴 気温27

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

観察テーマ：「夏の谷戸：セミの抜け殻を観る」

梅雨空のもと、雨は降ってはいなかったものの谷戸全体が蒸し暑い観察会でした。この天候の中、さらに蒸し暑さを増幅させたのは「セミの鳴き声」でした。ニイニイゼミの「ジージー」と絶えることなく連続して聞こえる単調な鳴き声は、人間には必ずしも心地よいものではないように感じました。ニイニイゼミ、ヒグラシ、アブラゼミのぬけがらを観察でき、子供の観察者がとても興味を持って観察し、セミも喜んだことでしょう。また海岸から宮ヶ瀬方面に帰る途中の道草か？アオバトの鳴き声も遠くに聞こえました。観察会の最後に上記センターの傷病鳥獣救護について、参加者に説明を行いました。



ニイニイゼミのぬけがら



アブラゼミのぬけがら

鳥類の観察ではホトギス、アオバト、コジュケイ、キビタキ、エナガ、ウグイス、ガビチョウ、シジュウカラ、ヒヨドリ、が観察されました。



ウンモンズズメ



オオシオカラトンボ



ハサミツノカメムシ



ヤマユリ



ネムノキ



タケニグサ

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>